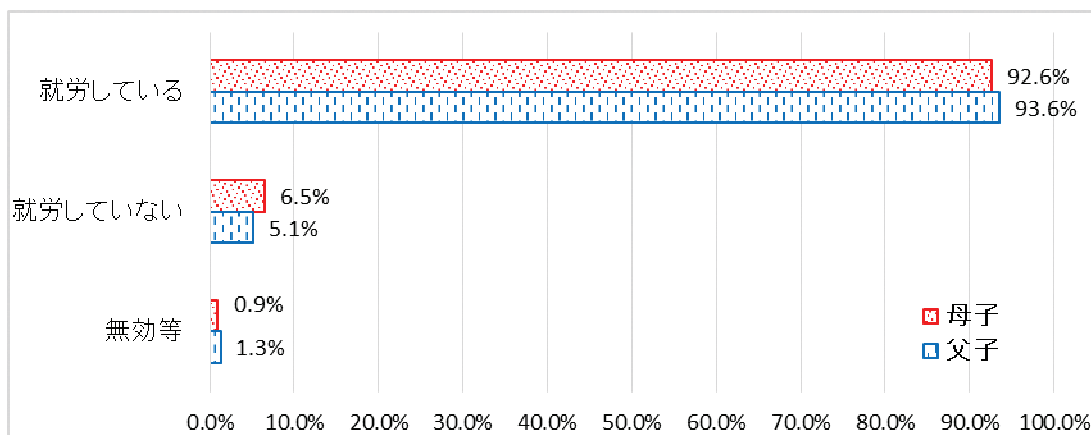


Ⅱ. 就労状況

1 就労の状況（問10）

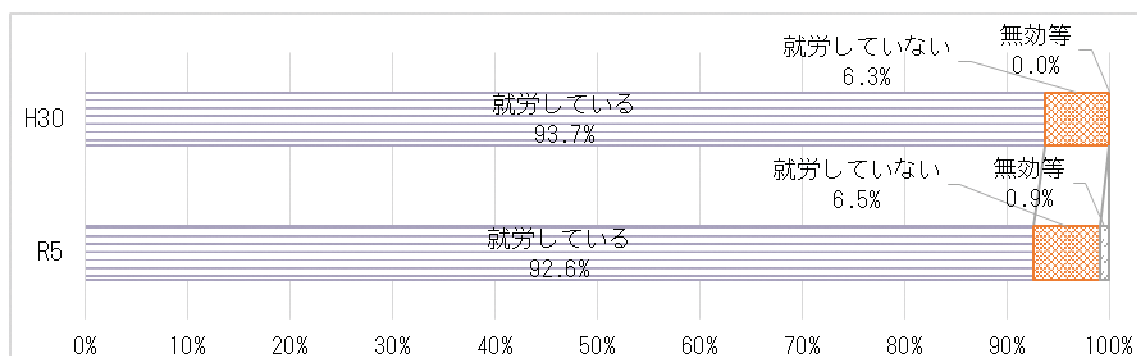
調査時点（令和5年7月1日）におけるひとり親の就労状況について、母子世帯の92.6%、父子世帯の93.6%が就労している。

〔現在の就業状況〕

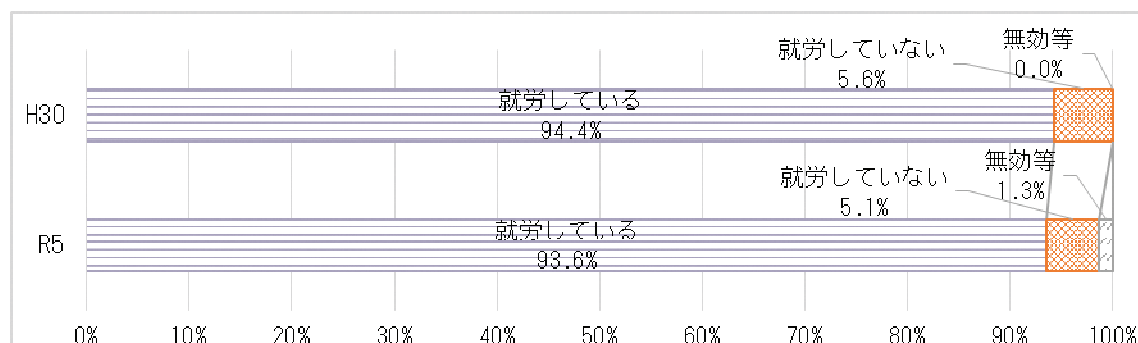


	母子		父子		全体	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
就労している	1,080	92.6%	73	93.6%	1,153	92.7%
就労していない	76	6.5%	4	5.1%	80	6.4%
無効等	10	0.9%	1	1.3%	11	0.9%
総計	1166	100.0%	78	100.0%	1244	100.0%

今回調査と前回調査の構成比の推移
〔母子世帯〕



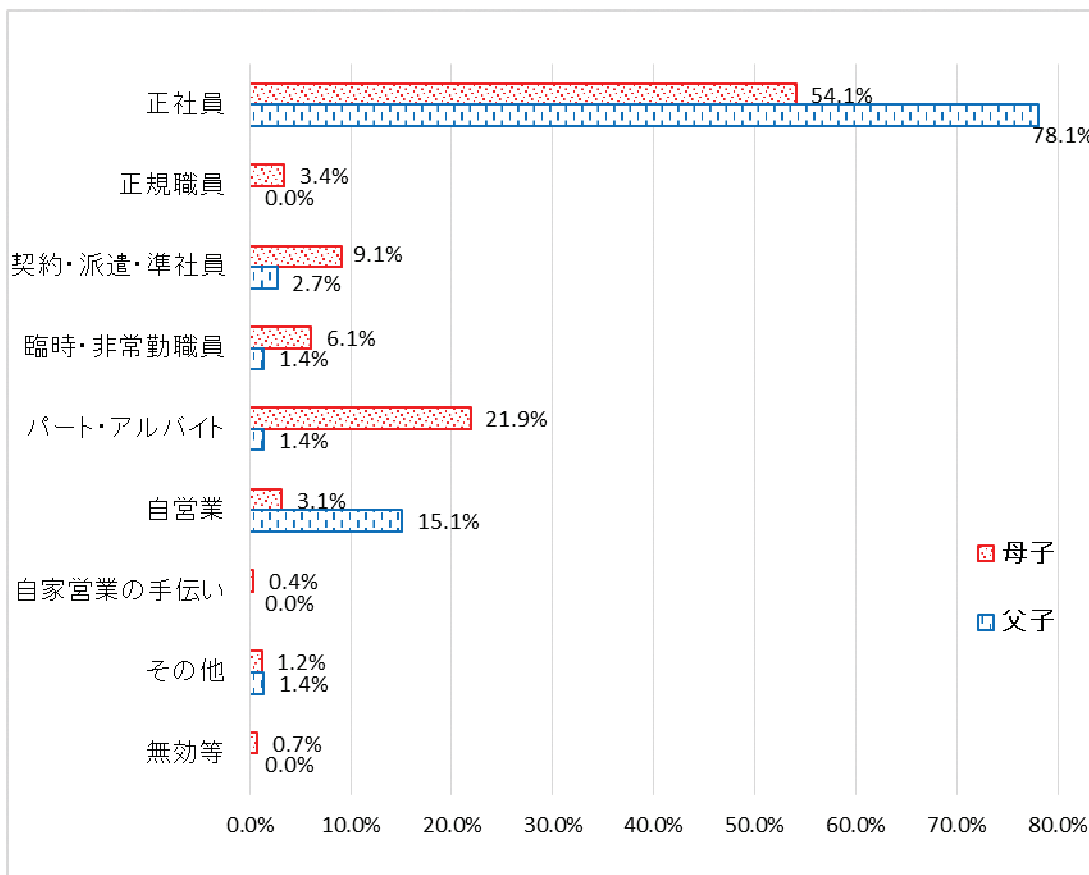
〔父子世帯〕



2 雇用形態（問11）

雇用形態について、母子世帯では「正社員」が54.1%と最も多く、「正規職員」の3.4%と合わせると、57.5%となる。次いで「パート・アルバイト」が21.9%となっている。

父子世帯では、「正社員」が78.1%と最も多く、次いで「自営業」が15.1%となっている。



	母子		父子		全体	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
正社員	584	54.1%	57	78.1%	641	55.6%
正規職員	37	3.4%	0	0.0%	37	3.2%
契約・派遣・準社員	98	9.1%	2	2.7%	100	8.7%
臨時・非常勤職員	66	6.1%	1	1.4%	67	5.8%
パート・アルバイト	236	21.9%	1	1.4%	237	20.6%
自営業	34	3.1%	11	15.1%	45	3.9%
自家営業の手伝い	4	0.4%	0	0.0%	4	0.3%
その他	13	1.2%	1	1.4%	14	1.2%
無効等	8	0.7%	0	0.0%	8	0.7%
総計	1080	100.0%	73	100.0%	1153	100.0%

今回調査と前回調査の構成比の推移

[母子世帯]

	R 5		H 3 0		前回比
	回答数	構成比	回答数	構成比	
正社員	584	54.1%	437	50.3%	3.7%
正規職員	37	3.4%	25	2.9%	0.5%
契約・派遣・準社員	98	9.1%	80	9.2%	-0.1%
臨時・非常勤職員	66	6.1%	77	8.9%	-2.8%
パート・アルバイト	236	21.9%	201	23.2%	-1.3%
自営業	34	3.1%	32	3.7%	-0.5%
自家営業の手伝い	4	0.4%	3	0.3%	0.0%
その他	13	1.2%	6	0.7%	0.5%
無効等	8	0.7%	7	0.8%	-0.1%
総計	1080	100%	868	100%	0.0%

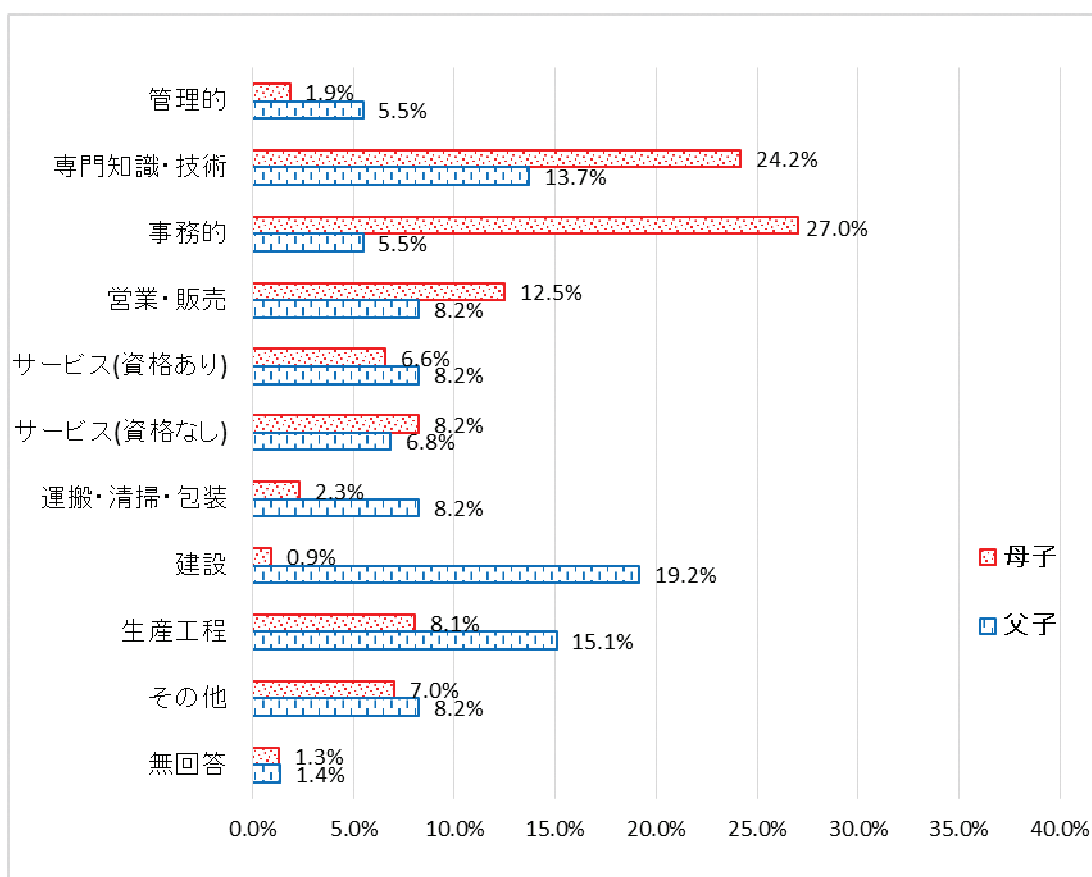
[父子世帯]

	R 5		H 3 0		前回比
	回答数	構成比	回答数	構成比	
正社員	57	78.1%	45	67.2%	10.9%
正規職員	0	0.0%	0	0.0%	0.0%
契約・派遣・準社員	2	2.7%	5	7.5%	-4.7%
臨時・非常勤職員	1	1.4%	1	1.5%	-0.1%
パート・アルバイト	1	1.4%	4	6.0%	-4.6%
自営業	11	15.1%	8	11.9%	3.1%
自家営業の手伝い	0	0.0%	2	3.0%	-3.0%
その他	1	1.4%	2	3.0%	-1.6%
無効等	0	0.0%	0	0.0%	0.0%
総計	73	100%	67	100%	0.0%

3 仕事の職種（問12）

現在の主な仕事の職種について、母子世帯では「事務的」が27.0%と最も多く、次いで「専門知識・技術」が24.2%となっている。

父子世帯では、「建設」が19.2%と最も多く、次いで「生産工程」が15.1%となっている。



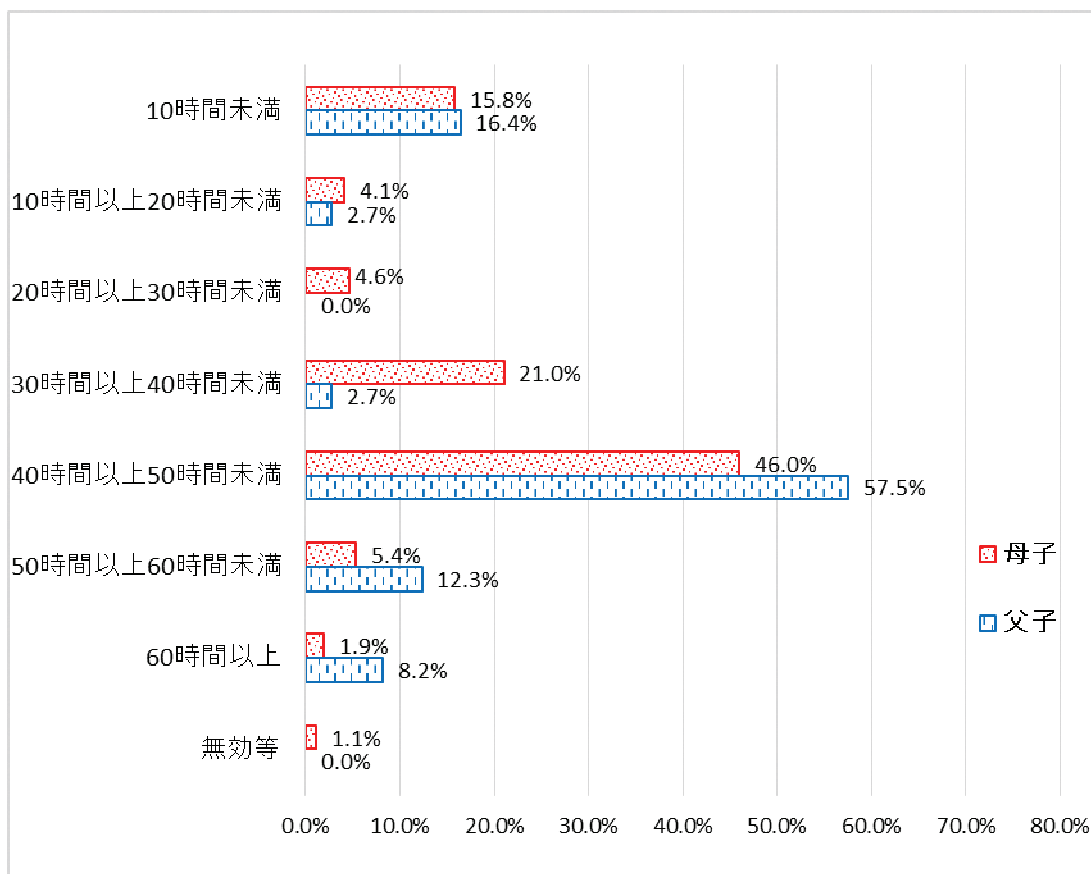
	母子		父子		全体	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
管理的	20	1.9%	4	5.5%	24	2.1%
専門知識・技術	261	24.2%	10	13.7%	271	23.5%
事務的	292	27.0%	4	5.5%	296	25.7%
営業・販売	135	12.5%	6	8.2%	141	12.2%
サービス(資格あり)	71	6.6%	6	8.2%	77	6.7%
サービス(資格なし)	89	8.2%	5	6.8%	94	8.2%
運搬・清掃・包装	25	2.3%	6	8.2%	31	2.7%
建設	10	0.9%	14	19.2%	24	2.1%
生産工程	87	8.1%	11	15.1%	98	8.5%
その他	76	7.0%	6	8.2%	82	7.1%
無回答	14	1.3%	1	1.4%	15	1.3%
統計	1080	100.0%	73	100.0%	1153	100.0%

4 労働時間数（問 13、問 14）

現在のおもな仕事の1週間あたりの平均労働時間数（残業をしている場合は、その時間も含む）について、母子世帯は「40時間以上50時間未満」が46.0%と最も多く、次いで「30時間以上40時間未満」が21.0%となっている。

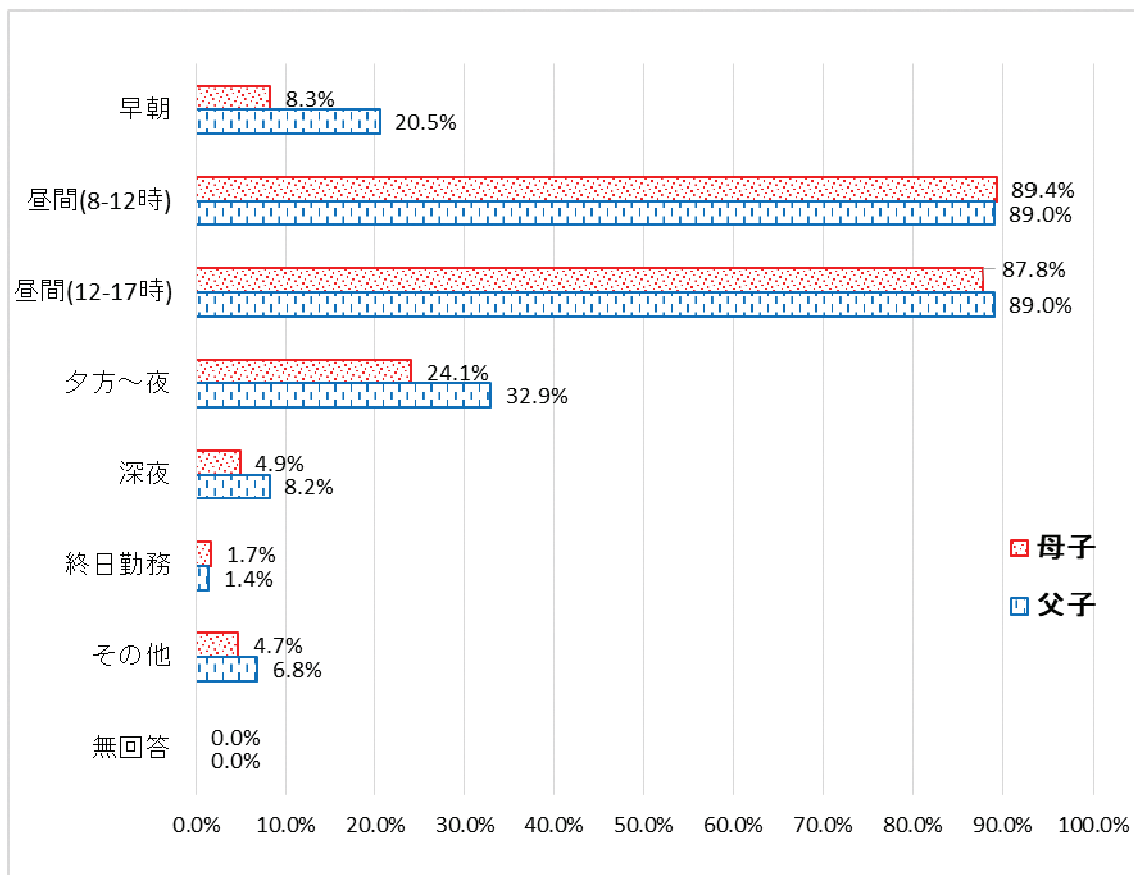
父子世帯は「40時間以上50時間未満」が57.5%と最も多く、次いで「10時間未満」が16.4%となっている。

母子世帯の母より父子世帯の父の方が長時間の就労をしている割合が高くなっている。



	母子		父子		全体	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
10時間未満	171	15.8%	12	16.4%	183	15.9%
10時間以上20時間未満	44	4.1%	2	2.7%	46	4.0%
20時間以上30時間未満	50	4.6%	0	0.0%	50	4.3%
30時間以上40時間未満	227	21.0%	2	2.7%	229	19.9%
40時間以上50時間未満	497	46.0%	42	57.5%	539	46.7%
50時間以上60時間未満	58	5.4%	9	12.3%	67	5.8%
60時間以上	21	1.9%	6	8.2%	27	2.3%
無効等	12	1.1%	0	0.0%	12	1.0%
総計	1080	100.0%	73	100.0%	1153	100.0%

おもな仕事に従事している時間帯については、母子世帯は、「昼間（8－12時）」が89.4%と最も多く、次いで「昼間（12－17時）」が87.8%、「夕方～夜」が24.1%となっている。父子世帯は、「昼間（8－12時）」、「昼間（12－17時）」がともに89.0%と最も多く、次いで「夕方～夜」が32.9%、「早朝」が20.5%となっている。

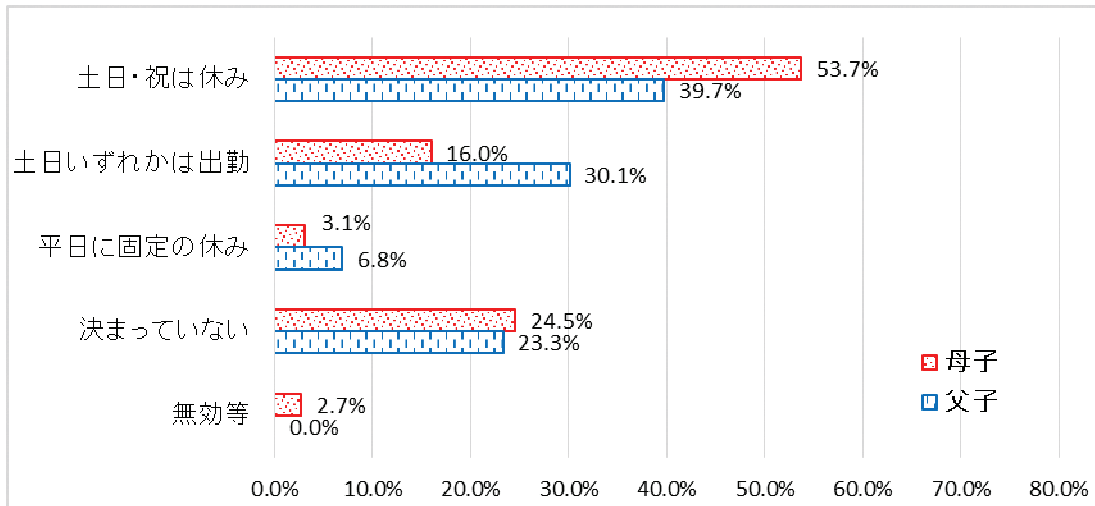


	母子		父子		全体	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
早朝	90	8.3%	15	20.5%	105	9.1%
昼間(8-12時)	965	89.4%	65	89.0%	1030	89.3%
昼間(12-17時)	948	87.8%	65	89.0%	1013	87.9%
夕方～夜	260	24.1%	24	32.9%	284	24.6%
深夜	53	4.9%	6	8.2%	59	5.1%
終日勤務	18	1.7%	1	1.4%	19	1.6%
その他	51	4.7%	5	6.8%	56	4.9%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
回答者数	1080	—	73	—	1153	—

5 休日の就労状況（問15）

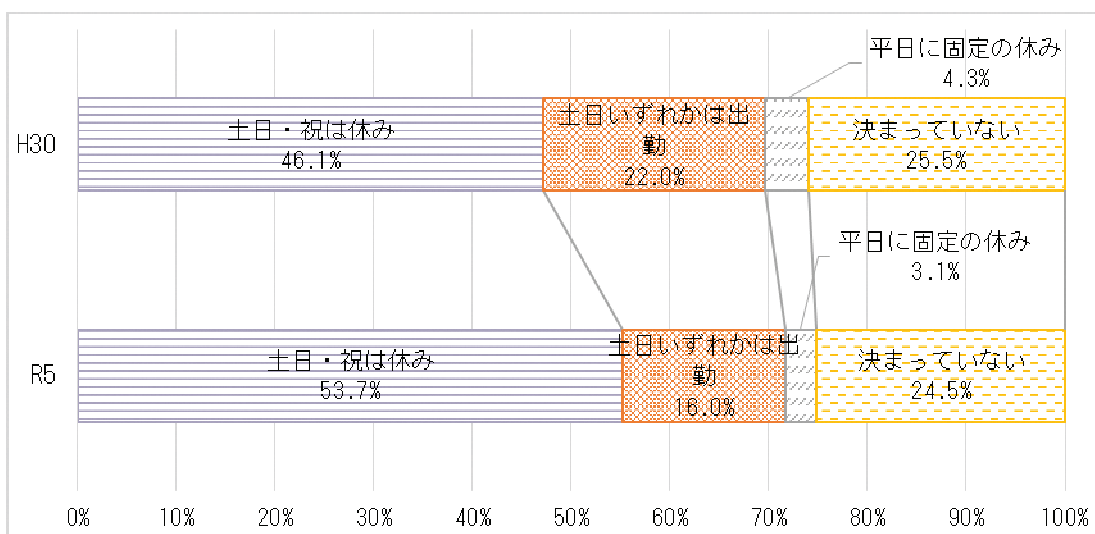
ひとり親の土曜日、日曜日の就労状況については、母子世帯は「土日・祝日は休み」が53.7%と最も多く、次いで「決まっていない」が24.5%、「土日いずれかは出勤」が16.0%となっている。

父子世帯は、「土日・祝日は休み」が39.7%と最も多く、次いで、「土日のいずれかは出勤」が30.1%、「決まっていない」が23.3%となっている。

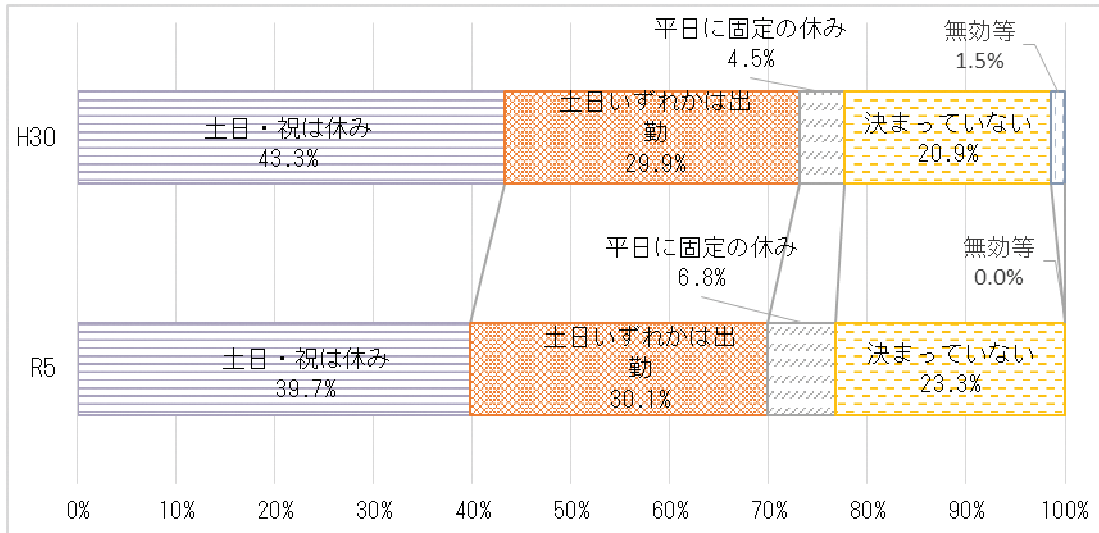


	母子		父子		全体	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
土日・祝は休み	580	53.7%	29	39.7%	609	52.8%
土日いずれかは出勤	173	16.0%	22	30.1%	195	16.9%
平日に固定の休み	33	3.1%	5	6.8%	38	3.3%
決まっていない	265	24.5%	17	23.3%	282	24.5%
無効等	29	2.7%	0	0.0%	29	2.5%
統計	1080	100.0%	73	100.0%	1153	100.0%

今回調査と前回調査の構成比の推移 〔母子世帯〕

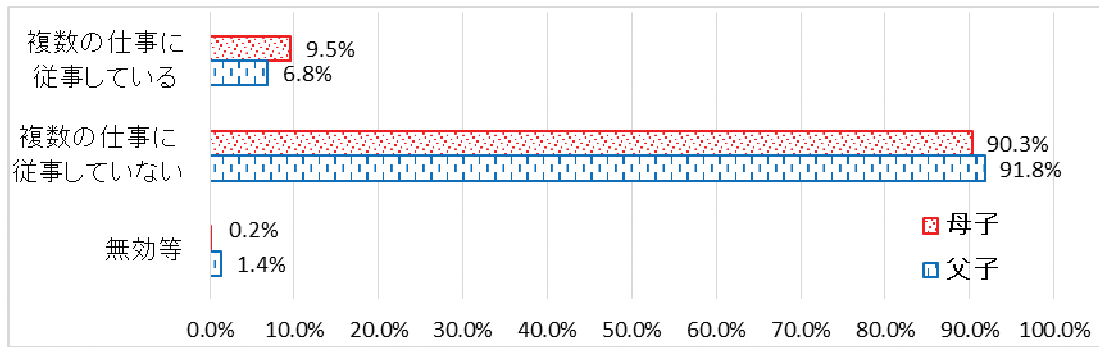


【父子世帯】



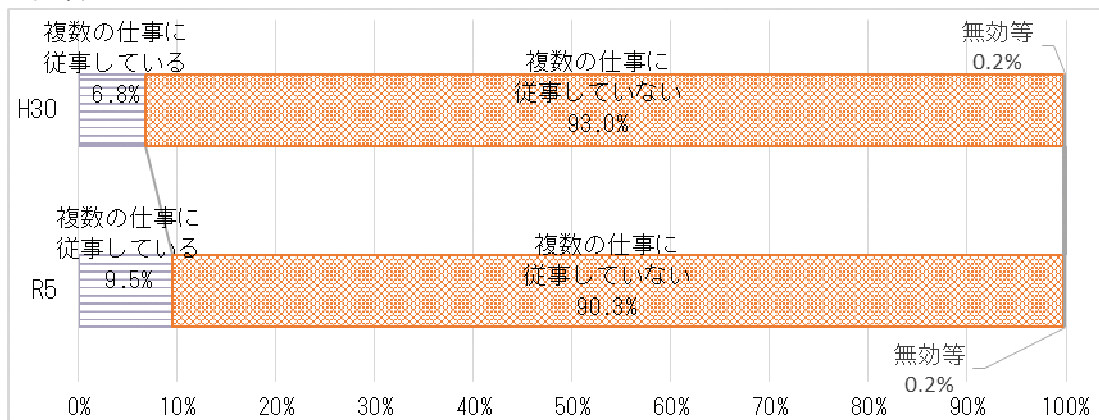
6 複数の仕事への従事（問16）

複数の仕事への従事状況について、「現在、収入を伴う2つ以上の仕事に従事している」とした母子世帯は9.5%、父子世帯は6.8%となっている。

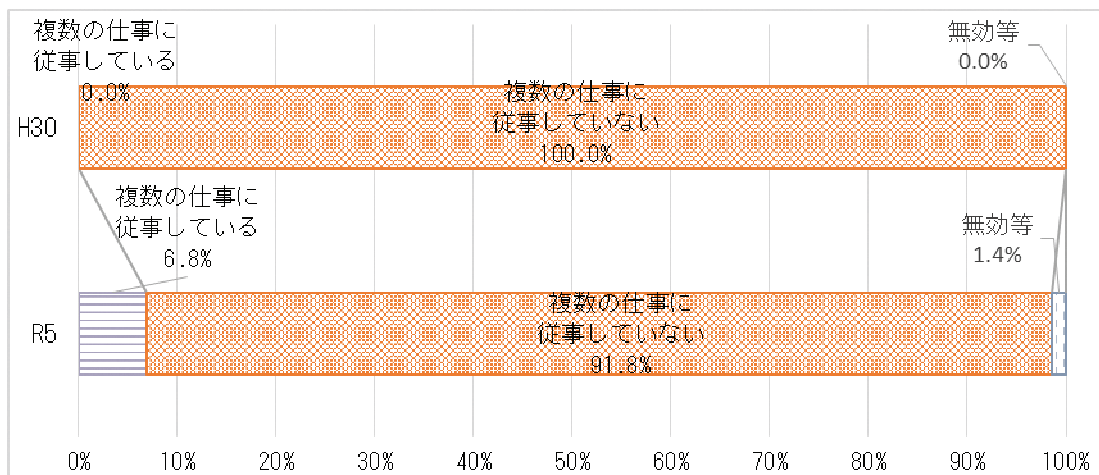


	母子		父子		全体	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
複数の仕事に従事している	103	9.5%	5	6.8%	108	9.4%
複数の仕事に従事していない	975	90.3%	67	91.8%	1,042	90.4%
無効等	2	0.2%	1	1.4%	3	0.3%
統計	1080	100.0%	73	100.0%	1153	100.0%

今回調査と前回調査の構成比の推移 〔母子世帯〕

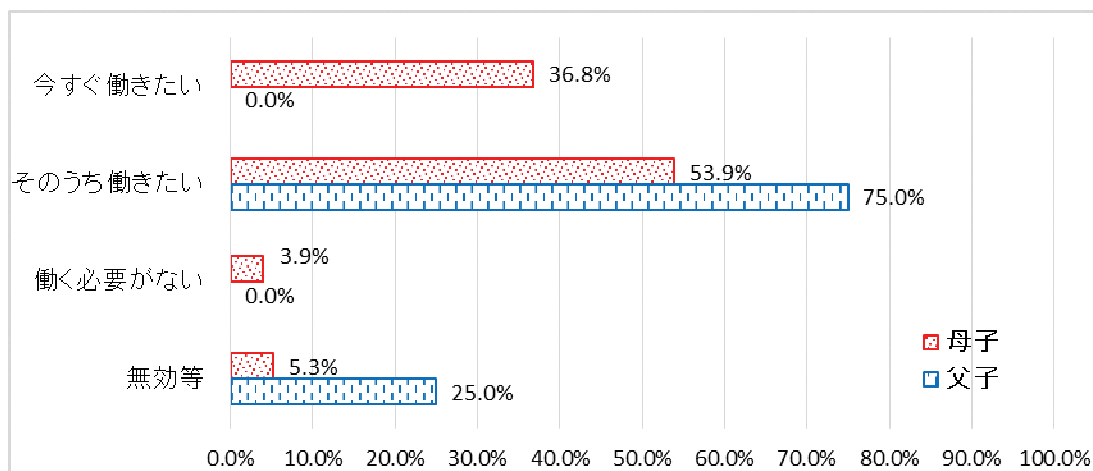


〔父子世帯〕



7 就労希望の有無（問17）

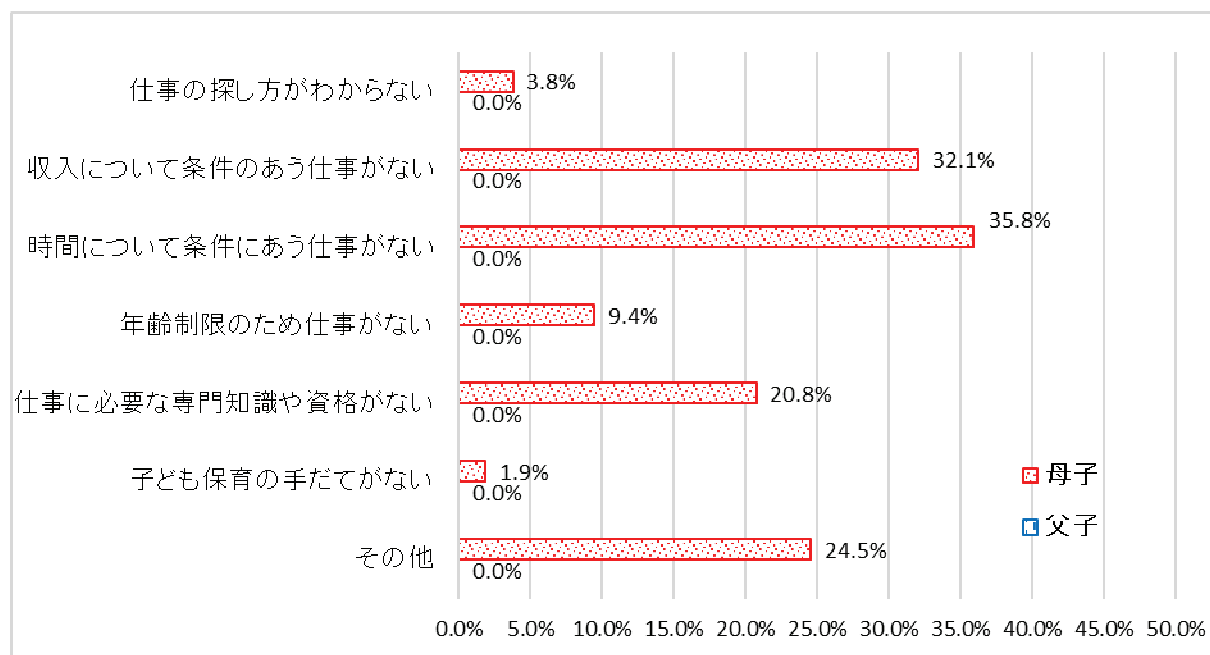
現在、就労していない場合の就労希望について、「今すぐ働きたい」が母子世帯の母は36.8%、父子世帯の父は0%となっている。



	母子		父子		全体	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
今すぐ働きたい	28	36.8%	0	0.0%	28	35.0%
そのうち働きたい	41	53.9%	3	75.0%	44	55.0%
働く必要がない	3	3.9%	0	0.0%	3	3.8%
無効等	4	5.3%	1	25.0%	5	6.3%
総計	76	100.0%	4	100.0%	80	100.0%

7-2 不就労の理由（問17-2）

現在就労していない場合の理由について、母子世帯の母は「時間について条件にあう仕事がない」が最も多く35.8%、次いで「収入について条件のあう仕事がない」が32.1%、「その他」が24.5%となっている。父子世帯の父が就労しない理由は回答数が0となっている。

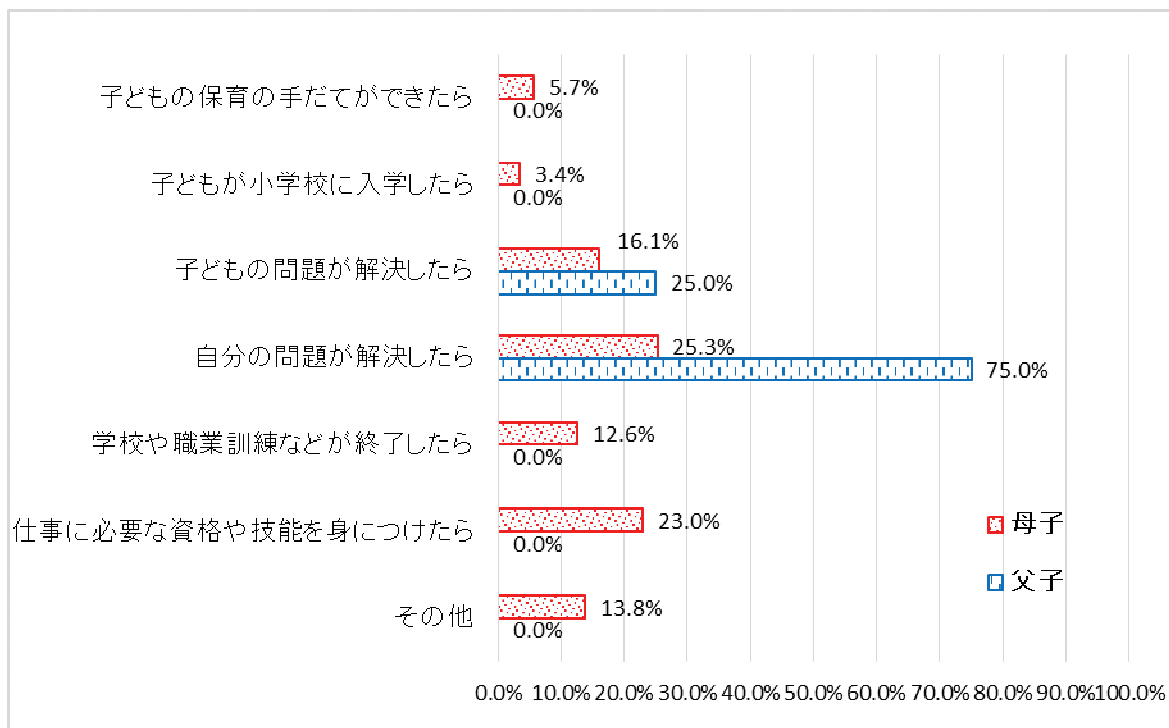


	母子		父子		全体	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
仕事の探し方がわからない	2	3.8%	0	0.0%	2	3.8%
収入について条件のあう仕事がない	17	32.1%	0	0.0%	17	32.1%
時間について条件にあう仕事がない	19	35.8%	0	0.0%	19	35.8%
年齢制限のため仕事がない	5	9.4%	0	0.0%	5	9.4%
仕事に必要な専門知識や資格がない	11	20.8%	0	0.0%	11	20.8%
子ども保育の手だてがない	1	1.9%	0	0.0%	1	1.9%
その他	13	24.5%	0	0.0%	13	24.5%
総計	53	—	0	—	53	—

7-3 どうすれば就労できるか（問17-3）

現在就労していない場合、どのような状況になれば就労が可能になるかについて、母子世帯の母は「自分の問題が解決したら」が最も多く25.3%、次いで「仕事に必要な資格や技能を身につけたら」が23.0%、「子どもの問題が解決したら」が16.1%となっている。

父子世帯の父は「自分の問題が解決したら」が最も多く75.0%、次いで「子どもの問題が解決したら」が25.0%となっている。

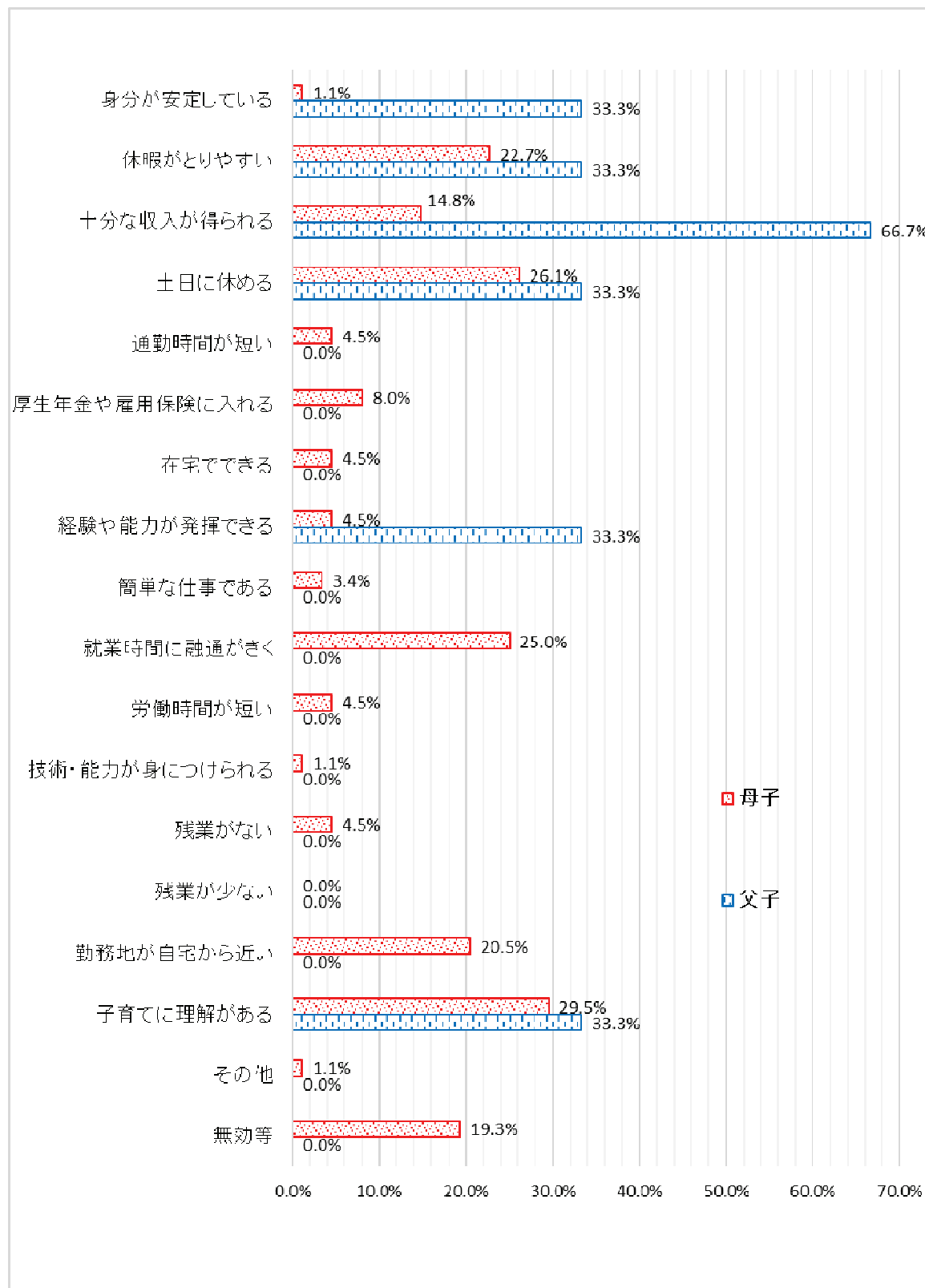


	母子		父子		全体	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
子どもの保育の手だてができたら	5	5.7%	0	0.0%	5	5.5%
子どもが小学校に入学したら	3	3.4%	0	0.0%	3	3.3%
子どもの問題が解決したら	14	16.1%	1	25.0%	15	16.5%
自分の問題が解決したら	22	25.3%	3	75.0%	25	27.5%
学校や職業訓練などが終了したら	11	12.6%	0	0.0%	11	12.1%
仕事に必要な資格や技能を身につけたら	20	23.0%	0	0.0%	20	22.0%
その他	12	13.8%	0	0.0%	12	13.2%
総計	87	100.0%	4	100.0%	91	100.0%

7-4 仕事を探す時に重視すること（問18）

現在就労しておらず、就労する希望を持っている場合、仕事を探す時に何を重視するかについては、母子世帯の母は「子育てに理解がある」が29.5%で最も多く、次いで「土日に休める」が26.1%、「就業時間に融通がきく」が25.0%となっている。

父子世帯の父は、「十分な収入が得られる」が最も多く66.7%、次いで「身分が安定している」、「休暇がとりやすい」、「土日に休める」、「経験や能力が発揮できる」がそれぞれ33.3%となっている。

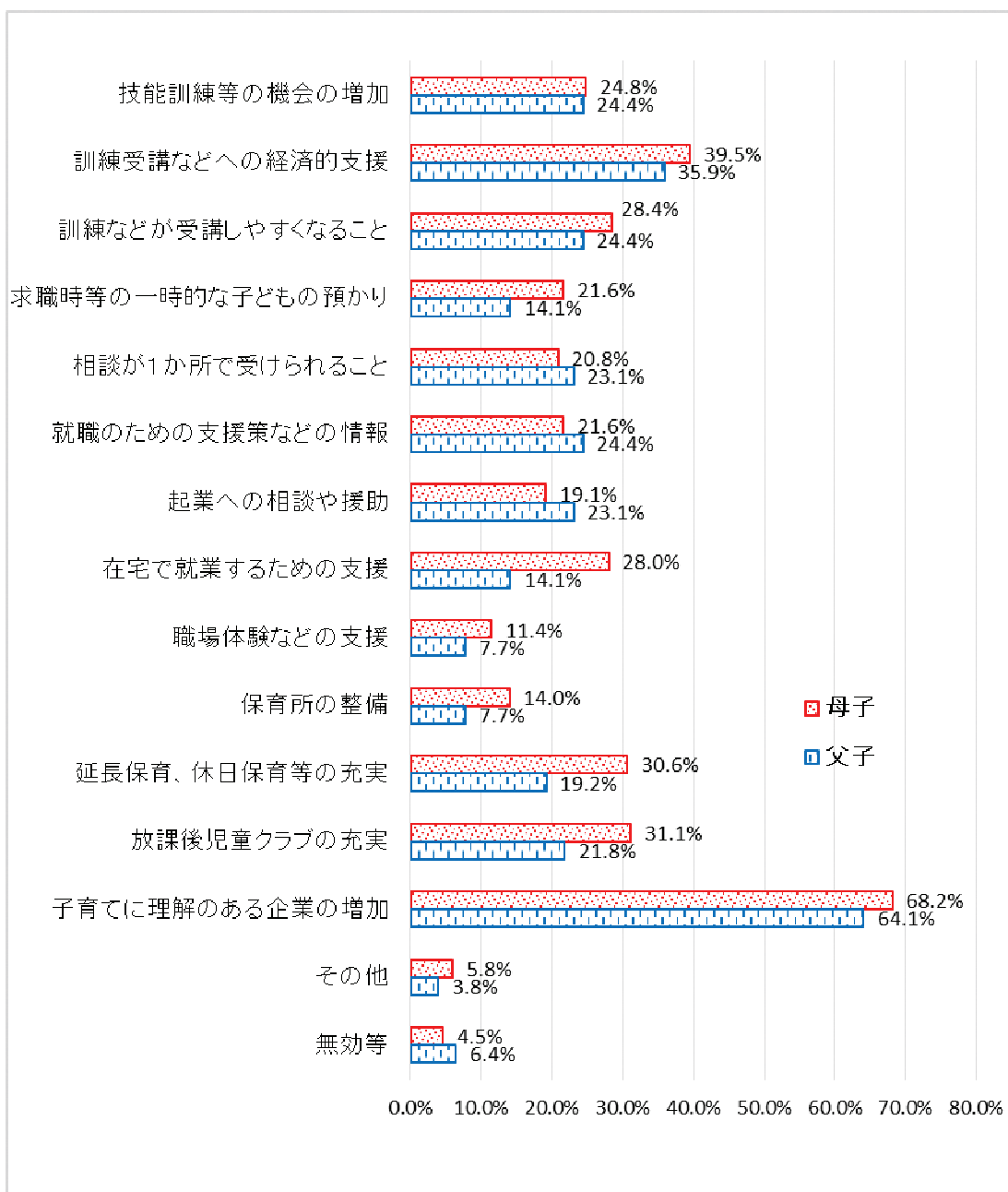


	母子		父子		全体	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
身分が安定している	1	1.1%	1	33.3%	2	2.2%
休暇がとりやすい	20	22.7%	1	33.3%	21	23.1%
十分な収入が得られる	13	14.8%	2	66.7%	15	16.5%
土日に休める	23	26.1%	1	33.3%	24	26.4%
通勤時間が短い	4	4.5%	0	0.0%	4	4.4%
厚生年金や雇用保険に入れる	7	8.0%	0	0.0%	7	7.7%
在宅でできる	4	4.5%	0	0.0%	4	4.4%
経験や能力が発揮できる	4	4.5%	1	33.3%	5	5.5%
簡単な仕事である	3	3.4%	0	0.0%	3	3.3%
就業時間に融通がきく	22	25.0%	0	0.0%	22	24.2%
労働時間が短い	4	4.5%	0	0.0%	4	4.4%
技術・能力が身につけられる	1	1.1%	0	0.0%	1	1.1%
残業がない	4	4.5%	0	0.0%	4	4.4%
残業が少ない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
勤務地が自宅から近い	18	20.5%	0	0.0%	18	19.8%
子育てに理解がある	26	29.5%	1	33.3%	27	29.7%
その他	1	1.1%	0	0.0%	1	1.1%
無効等	17	19.3%	0	0.0%	17	18.7%
総計	88	—	3	—	91	—

8 就労のための支援（問19）

ひとり親がよりよい就職や仕事のために、どのような支援を望むかについて、母子世帯、父子世帯ともに「子育てに理解のある企業の増加」が最も多く、母子世帯では68.2%、父子世帯では64.1%となっている。

次いで母子世帯、父子世帯ともに「訓練受講などへの経済的支援」が多く、母子世帯では39.5%、父子世帯では35.9%となっており、母子世帯では「放課後児童クラブの充実」が31.1%、父子世帯では「技能訓練等の機会の増加」、「訓練などが受講しやすくなること」、「就職のための支援策などの情報」が24.4%となっている。



	母子		父子		全体	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
技能訓練等の機会の増加	289	24.8%	19	24.4%	308	24.8%
訓練受講などへの経済的支援	461	39.5%	28	35.9%	489	39.3%
訓練などが受講しやすくなること	331	28.4%	19	24.4%	350	28.1%
求職時等の一時的な子どもの預かり	252	21.6%	11	14.1%	263	21.1%
相談が1か所で受けられること	243	20.8%	18	23.1%	261	21.0%
就職のための支援策などの情報	252	21.6%	19	24.4%	271	21.8%
起業への相談や援助	223	19.1%	18	23.1%	241	19.4%
在宅で就業するための支援	327	28.0%	11	14.1%	338	27.2%
職場体験などの支援	133	11.4%	6	7.7%	139	11.2%
保育所の整備	163	14.0%	6	7.7%	169	13.6%
延長保育、休日保育等の充実	357	30.6%	15	19.2%	372	29.9%
放課後児童クラブの充実	363	31.1%	17	21.8%	380	30.5%
子育てに理解のある企業の増加	795	68.2%	50	64.1%	845	67.9%
その他	68	5.8%	3	3.8%	71	5.7%
無効等	53	4.5%	5	6.4%	58	4.7%
回答者数	1166	—	78	—	1244	—